

神奈川県版意思決定支援ガイドラインの作成概要

1 目的

令和5年度の意思決定支援の全県展開に向けて、その基準となる県独自のガイドラインを作成すること

2 作成作業の概要

県職員及び3名の有識者と意思決定支援の神奈川県版意思決定支援ガイドラインと全県展開の手法等について検討

(1) 検討の打合せに参加した有識者

神奈川県工科大学 名誉教授 小川 喜道 氏
和泉短期大学 教授 鈴木 敏彦 氏
意思決定支援専門アドバイザー 富岡 貴生 氏

(2) 実績

【令和3年度】

	実施日	実施内容
第1回	6/21	意思決定支援の全県展開の方向性 基準設計の方向性の検討
第2回	8/5	意思決定支援の全県展開の方向性 基準設計の方向性の検討
第3回	9/14	意思決定支援の全県展開の方向性 県版ガイドラインの考え方
ワーキング第1回	10/18	県版ガイドラインの構成検討
第4回	11/1	県版ガイドラインの方向性検討
ワーキング第2回	12/20	県版ガイドラインの構成検討
第5回	2/1	県版ガイドライン試行版の内容検討
第6回	3/10	県版ガイドライン試行版の内容検討
第7回	3/18	県版ガイドライン試行版の内容検討

【令和4年度】

	実施日	実施内容
第1回	4/13	県版ガイドライン試行版の内容検討
第2回	4/28	県版ガイドライン試行版の内容検討
第3回	5/17	県版ガイドライン試行版の内容検討
第4回	7/21	県版ガイドライン試行版に関する報告 ((※) 事業者キャラバン、当事者ヒアリング)
第5回	9/5	県版ガイドライン正式版の内容検討
第6回	9/28	県版ガイドライン研修の内容検討
第7回	11/14	県版ガイドラインを活用した支援策の検討
第8回	1/19	県版ガイドライン正式版の内容検討 支援策の検討
第9回	3/24	県版ガイドライン正式版の内容検討 来年度の方針の検討

3 神奈川県版意思決定支援ガイドラインの概要

障害者支援施設で意思決定支援を促進するために、具体的で分かりやすい行動が記載してある県独自のガイドラインを作成

特徴

- ・現場での実際の行動や姿勢、考え方を記載
- ・チェックリスト方式の記載、使い勝手や読みやすさを重視
- ・障害者支援施設の支援者向けに作成
(※その他の関係者向けについては検討中)

活用方法の例

- ・モニタリングの際に支援を振り返るときにチェック
- ・今後の支援方針を決めるときにチェック 等々

立場ごとのガイドライン

- ・管理者編
- ・サービス管理責任者編
- ・生活支援員編

※ 入門編として簡易版も併せて作成した。